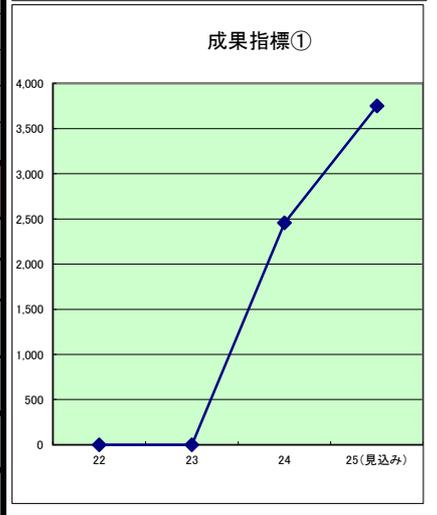
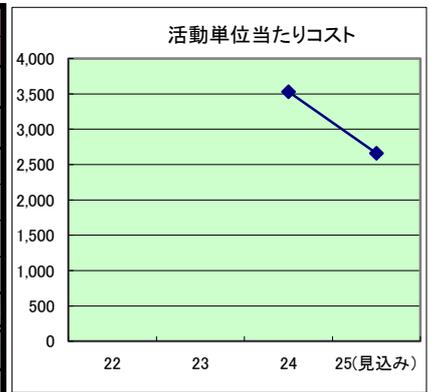


事務事業名		前立腺がん検診事業		予算科目	会計	1	一般会計
					款	4	衛生費
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	2	健康で生き生きと暮らせるやさしいまち		項	1	保健衛生費
	施策(節)	1	保健・医療		目	2	予防費
	施策の方向	(3)	健康診査の充実		事業	5	保健事業
関連する計画等				作成部署	健康増進課		
事業の概要(目的・内容)				(連絡先)	072 - 958 - 1111 内線 5150		
事業の概要(目的・内容)				近年増加しつつある前立腺がんを早期発見するために2年に1回実施。検診は血液検査によるPSA(前立腺腫瘍マーカー)検査。			
根拠法令等				健康増進法、羽曳野市特定健康診査および市民健診等実施規則			
事業期間				<input type="checkbox"/> 10年以上 <input type="checkbox"/> 5年以上10年未満 <input checked="" type="checkbox"/> 5年未満(平成24年度開始)			
事業開始時からの状況変化				26年度より廃止			
実施手法				<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()			
委託先				委託内容			
<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称()				検査業務			
<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他							

区分		22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(見込み)
事業費【1】	(千円)			5,673	9,969
人件費【2】	(千円)	0	0	2,997	2,997
職員数	正規職員	人	人	0.38人	0.38人
	再任用職員	人	人	0.00人	0.00人
	嘱託職員	人	人	0.15人	0.15人
	臨時職員	人	人	0.00人	0.00人
	超過勤務(参考)	(時間)	0.00時間	0.00時間	0.00時間
総事業費【(1)+(2)】【A】	(千円)	0	0	8,670	12,966
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0
	府支出金	(千円)	0	0	0
	市債	(千円)	0	0	0
	その他(使用料・手数料等)	(千円)	0	0	0
	一般財源【B】	(千円)	0	0	8,670
活動指標(事業の活動実績)【C】	単位	22年度	23年度	24年度	25年度(見込み)
① 受診者数	人	0	0	2,456	3,750
②					
活動単位当たりコスト	(【A】÷【C】①)	円	円	3,530円	2,660円
活動単位当たり一般財源額	(【B】÷【C】)	円	円	3,530円	2,659円
市民1人当たりコスト	(【A】÷人口)	円	円	74円	112円
一般財源【B】の推移(前年度比)			#DIV/0!%	#DIV/0!%	15.0%



- ※前年度比5%以上変動している要因(該当する場合のみ - 1. 制度改正・事業の見直しなど
- 2. 左記1によらない対象件数などの増減
- 3. 物価・賃金水準などの変動
- 4. 国庫支出金など特定財源の増減
- 5. その他(平成24年度に単独実施の割合が見込みより多く、単独実施の割合を多く見込んだため)

成果指標(事業の達成度)	指標名	単位	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	達成率(%)
① 受診者数 (式又は説明)	受診者数	人	0	0	0	0	2,750	2,456	89.3%
② (式又は説明)			目標						
			実績						

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	

視点	分析のためのチェック点	はい			いいえ			該当なし	分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし					
妥当性	市民ニーズが高い（事業の拡充・継続の要望がある、又、活動指標が増加傾向にあるなど）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	前立腺がん検診を受診する事により前立腺がんを早期発見し、適切な治療に結びつき、健康増進を促すことができる。				
	市民ニーズと比較してサービスの対象範囲や水準が適切か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業を縮小、又は廃止・休止した場合の影響度が大きい	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
効率性	活動単位あたりコストが適切である（経年比較など）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	検診結果までを検診実施医療機関に委託し、迅速に市民に結果を伝えることができる。しかし、検診結果のみでがんを判定することはできない。また、他の制度の検診項目に前立腺がん検診が含まれていることもあり、重複するため効率が悪い。				
	使用料・手数料等の受益者負担の割合は適当である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	国・府の事業や市の他事業と重複していない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	市の他事業との統合や、事業の簡略化の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	民間活力（民間委託、NPO・ボランティアなど）の活用について検討の余地がない（すでに活用しており、拡大の余地はないを含む）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
協働性	事業の企画や実施にあたり、市民の意見を反映しているか、又、参加、協力が得られているか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	おおむね受診者数は見込みに近い値になっている。				
有効性 達成度	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	成果指標は前年度より向上している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					

担当 部局 評価	総合評価	
	<input type="checkbox"/> 継続 <small>（概ね現行どおり継続して実施）</small>	<input type="checkbox"/> 改善 <small>（実施方法の改善を検討する）</small>
	<input type="checkbox"/> 縮小 <small>（事業規模の縮小を検討する）</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <small>（廃止・休止を検討する）</small>
今後に向けて（取組方針・具体的な改善改革案など）		
前立腺がん検診は血液検査で判定するが、検診によりがんを判定する事が出来ず精度管理が難しい。他制度との重複も多く検診の一定の理解もあり廃止とする。		

行 革 本 部 評 価	総合評価		評価理由・意見
	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	